

学力向上推進計画

南城市立百名小学校

1 目標

自ら学ぶ意欲をもち、心豊かでたくましい児童の育成

2 基本方針

- (1) 県の「学校教育における指導の努力点」として掲げている「確かな学力」の向上を踏まえ、「わかる授業」の構築による「確かな学力」の向上に焦点をあてた取組を推進する。
- (2) 県「学力向上推進5カ年プラン・プロジェクトII」授業改善・学校改善5つの方策」に基づき、本校の特色を生かした計画を立てる。
- (3) 学力向上マネジメントによる「目標管理型評価システム」を構築し、学力向上に係る学校課題の解決を図る。
- (4) 学力向上の総括目標・推進目標の達成に向けて、児童の実態を十分把握した上で具体的な取組を推進する。
- (5) 児童一人一人の「確かな学力」の向上を図るため、日常的な共通実践事項を一層充実させるとともに、校内研修を中心とした教師の指導力の向上・授業改善の取組を推進する。
- (6) 学校支援地域本部事業や幼小中との連携を通して地域教育資源を活用した授業の工夫改善に取り組む。

3 取組構想

総括目標 : 幼児児童生徒一人一人に「生きる力」の基盤となる「新しい時代をつくるために必要とされる資質・能力を育む」

推進期間 : 令和2年度～令和6年度



成果指標 沖縄県到達度調査を指標とし検証する。

- (1) 全教科において平均正答率を県水準まで向上 ※令和2年度は、全国学力・学習状況調査なし
- (2) 平均正答率30%未満の児童の割合及び無解答率の減少
- (3) 児童生徒質問紙における学習意欲等に関連する項目の数値の向上
- (4) 学校質問紙の「授業における基本事項」等に関連する事項の数値の向上



〔実態〕

- ◎ 全国学力・学習状況調査において国語で全国の平均正答率を上回った。
- ◎ 無解答率が低く、粘り強く取り組める。



推進目標

- ① R5年度県学力到達度調査において県平均を上回る。
- ② R5年度全国学力学習状況調査においても全国平均を上回る。



〔課題〕

- ・自分の考えを思考・判断表現する力が不十分。
- ・算数の基礎基本は定着しているが、算数の記述題において、既習事項が生かされていない。

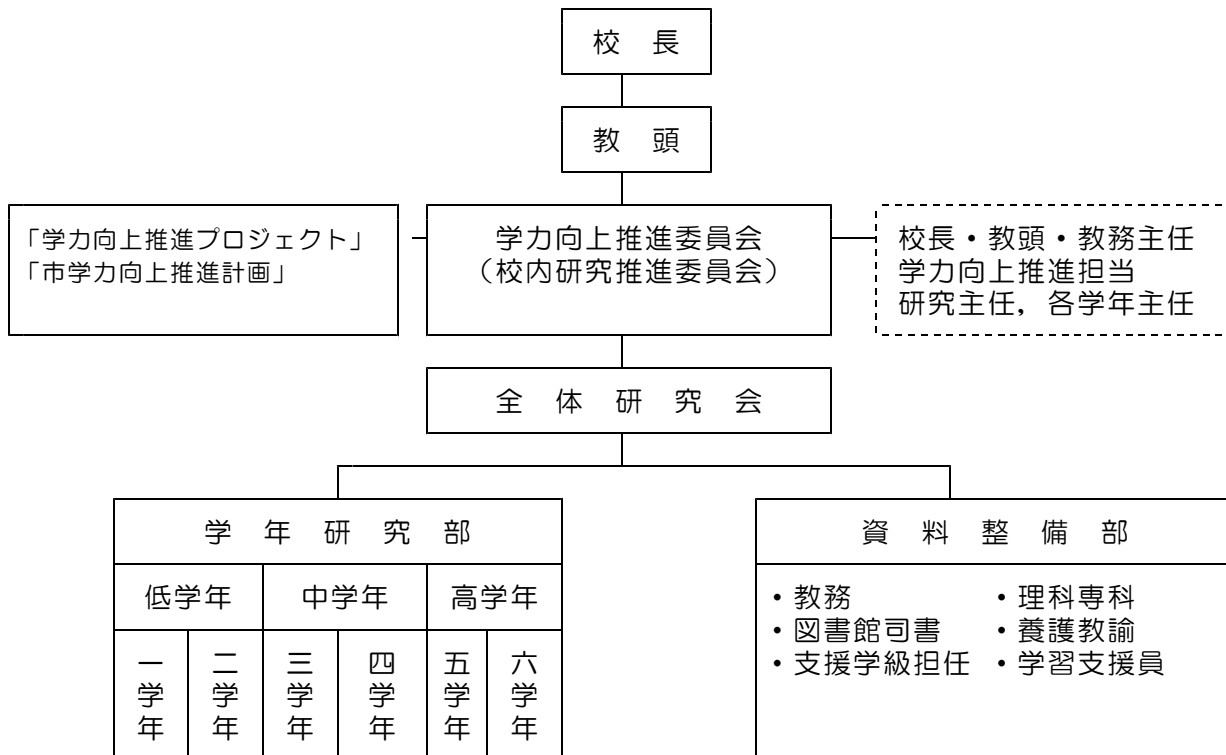
学びの質を高める5つの方策

方策1：日常化する 【質的授業改善】		方策2：そろえる 【組織的共通理解】	
「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて日々の質的授業改善の取組を日常化する。		アセスメントによる実態認識・課題認識をそろえる。	
方策3:支える 【発達の支援】	方策4:見通す 【学校組織マネジメント】	方策5:つなぐ 【学校連携・地域連携】	
支持的風土のある学校・学級経営を通して発達の支援を充実させる。	学校組織マネジメントの機能を高め、カリキュラム・マネジメントの充実を図る。	「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校連携・地域連携を推進する。	

4 推進の3つの視点 (学力向上推進プロジェクトIIによる)

- (1) 自己肯定感の高まり・・・「児童生徒が、自分のよさや可能性を認識すること」
- (2) 学び・育ちの実感・・・「児童生徒が、学ぶことの意義や価値を実感し、資質能力を伸ばすこと」
- (3) 組織的な関わり・・・「各学校が、教育課程に基づき組織的かつ計画的に各学校の教育活動の質の向上を図っていくこと」

5 推進体制



【役割】

	主な活動内容	構成員
推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> • 学力向上推進計画の立案, 推進にあたる。 • 全体研究会の計画、記録, 各部会への連絡調整を行う。 • 実践報告書の原案作成及び各学年部のまとめを行う。 • 資料や文献等の収集・紹介を行う。 	教頭・教務 学力向上推進主任 学年主任 研究主任
全体研究会	<ul style="list-style-type: none"> • 学力向上推進計画の決定, 実践についての共通確認を行う。 • 具体的実践上の諸問題について協議し共通理解をする。 • 実践しての成果や課題について協議する。 • 実践報告についての協議, 決定を行う。 	全職員
学年研究部	<ul style="list-style-type: none"> • 学年学級における具体的な実践計画と評価計画を立てる。 • 日常的な具体的実践に取り組む。 • 実践を通しての評価を行い, 反省をもとに取組を改善する。 • 実践資料(文書・写真)を整理・保存する。 • 実践報告のまとめをする。 	各学年担任
資料整備部	<ul style="list-style-type: none"> • 資料の収集, 整理を行う。 • アンケートの作成, 集計, 分析を行う。 • 諸調査等の採点&入力 	教務 理科専科 特別支援担任 図書館司書 学習支援員 養護教諭

令和5年度・6年度 学力向上年間サイクル

南城市立百名小学校

期間	学校の計画	学校の具体的な取り組み	主な学校行事や地域行事
R5.1月～ 3月	学習ステップアップ月間【1月～3月】		卒業式
R5.2月～ 3月	<ul style="list-style-type: none"> ・さわやか学習会を通して個別指導にあたる。 ・県到達度調査 	<p>①朝自習において基礎基本事項の定着を図る。(国語、算数を中心に)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市販ドリルの活用 ・まとめテストの活用 ・プリントの活用 <p>②3～6年：さわやか学習会の実施</p> <p>(3年生、4年生、6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学級担任で指導する。 ・既習事項で、定着率が低い単元や項目等を取り上げる。 <p>(5年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・校長、教頭、専科、特別支援担任が指導にあたる。 ・全国学力・学習状況調査の過去問題の実施や練習問題に取り組みさせる。 	
春休み		春休み期間中に宿題を取り組みさせる ・まとめテストや市販プリント…等	
R5.4月～ 5月	学力向上強化月間【4・5月】		始業式 入学式 全国学力・学習状況調査 家庭訪問
R5.6月～ 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査実施後はフリー職員が採点をし、複数教員で再確認をし、県のWEBシステムに入力する。 ・校内研修で、独自で採点した全国学力・学習状況調査の分析から課題や対応策を見いだす。 	<p>(6年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・春休みの宿題点検 ・全国学力・学習状況調査の過去問題の実施や練習問題に取り組みさせる。 <p>(2年生～5年生)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前年度の国算の既習事項を振り返ってから(数時間程度)、本学年の学習へと移行する。 	
	学習規律の徹底【4・5月】		
	<ul style="list-style-type: none"> ・学習規律の徹底一覧表をもとに、指導にあたる。 ・学力状況調査「学びのたしかめ」後はフリー職員が採点をし、複数教員で再確認をし、県のWEBシステムに入力する。 ・各教科等の研究 	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1授業の計画を学年で行う。 	平和学習
夏休み	・校内研修(理論研)	・研究テーマに基づいた理論研を行う。(算数科)	個人面談

	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力・学習状況調査の調査結果公表 	<ul style="list-style-type: none"> ・結果公表後、正答率 30 % 以下の問題をとり上げ、考察や対応策を話し合い、授業改善に生かせるようにする。 ・代表授業の指導案の内容を全職員で検討し、研究の充実に努める。 	
R5. 8 月～ 12 月	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 学力向上強化月間【8月】 </div>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1授業【12月までに】 ・金曜日の6校時にさわやか学習を行う。 ・学力状況調査を通して課題の把握を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1授業の実施【12月までに】 ・研究テーマやサブテーマに基づいた研究授業を行う。 ・全国学力・学習状況調査で得た考察も活用する。 ・代表授業を行い、講師から頂く指導助言をもとに、今後の道徳の授業の在り方を共通理解する。 ・各学年の実態に応じた学習プリントや学力定着度調査の実施を通して、理解の定着を図る。 ・授業改善のポイントを確認し、年間指導計画に位置づけるようにする。 ・12月段階までの県・市・本校の調査結果の比較を通して、課題の把握に努める。 	宿泊学習 地区陸上 運動会 修学旅行
冬休み		<ul style="list-style-type: none"> ・冬休み期間中の宿題の提供 	
R6. 1 月～	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: 80%;"> 学力向上強化月間【1月～3月】 </div>		